

The 2 Chome Times 2024年 4月号

NO1のプレミアムストリートをめざして




NO311号

2024年・4月・25日

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス 4月号

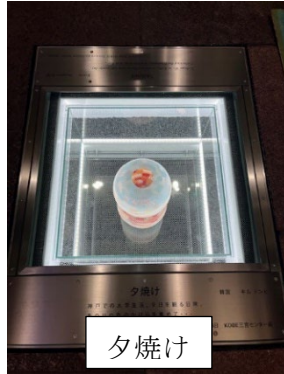
編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

 フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>

 2丁目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★第19回2丁目ストリートミュージアム收藏式典

4月6日(土)に第19回目となる2丁目ストリートミュージアム收藏式典が午前11時から行われました。今年は初めて海外出身(韓国)の作家、キム・ドンヒさんの作品が寄贈されました。幸い天候にも恵まれ大勢の方々がご参集下さいました。その中には駐神戸大韓民国領事館の李相烈総領事もおられ、「これからも韓国と日本の友好が強いのとなり、相互訪問が進めば嬉しい」とご祝辞を頂きました。さらには久元喜造神戸市長も駆けつけて下さり、同じくご祝辞の中で「三宮をタワーマンションばかりの無機質な街にはしたくない。皆様が憩えるような街にはこのアートが必要なのです」と述べて下さいました。キム・ドンヒさんもお挨拶の最中に感極まり少し涙声になっていましたが、それは重責を果たされた感動からだったのでしょうか。今回の作品、「夕焼け」はキムさんのお人柄の様に温かみのある作品で、式典の後も多くの方々が作品を熱心に鑑賞されていました。来年は節目の20作品目となります。益々アートストリートとして深化を遂げていきますし、既に街のシンボリックな存在であり、外せない存在ですね。



夕焼け



(左からキムさん、李総領事、久利理事長、久元神戸市長)

★生田神社、春を告げる祭りが華やかに！

今年も4月14日(日)に生田祭「神幸祭(御渡り)」が行われ、15日(月)に生田神社の例祭並びに氏子奉幣祭が行われました。生田神社の氏子地域は11地区に分割されており11年に1度の輪番制になっていますが、今年は兵庫中部地区が担当になっています。御渡り式では担当地区を中心に構成された行列の長さは凡そ1kmにまで渡り、生田神社周辺と当番地区を神輿と共に練り歩きました。総勢500人を超える神幸行列は神戸に春を告げる祭りとなっています。今年も天気にも恵まれ、インフォメーションハテナ前の神受所では氏子の繁栄、安寧を祈願して頂き、その様子は多くの観光客や街の方々から熱い視線を浴びていました。



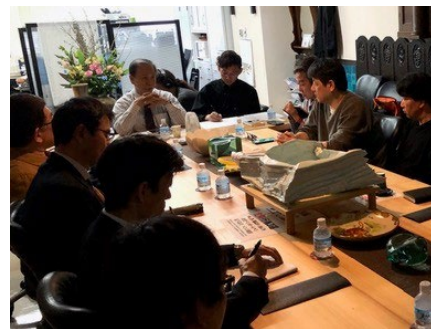
来年以降もこの伝統ある春祭りが盛り上がれば嬉しいですね。

★久利さんに訊く～2丁目の“過去・現在”を学び、“未来”を考える～

神戸市による都心再整備が具体的に進み出し、2丁目周辺でも様々な影響、変化が現れることが予想されます。そこで、あらためて自分たちの街のことを学び、街の将来を真剣に考えていくため、神戸市の補助事業を活用しながら2022年度から3年計画で、様々な取り組みを進めています。3年目となる2024年度は、令和3年に計画したものの、コロナ禍の影響でやむを得ず延期した建築家 隈研吾氏を迎えたフォー

ラムが開催されます。

それに先立ち、2丁目の過去から現在、約半世紀に亘り街づくりに関わって来られた久利理事長に5つのテーマで約1時間ずつ、お話を伺いました。2022年度は、過去から現在に至る2丁目の取り組みを「アート」・「商売」・「外交」というテーマで話してもらい、ライターによる書き起こしと全編ノーカットの音声収録を行いました。2023年度は「なぜ、隈研吾さんなのか」について改めて久利さんにお訊きしました。お話の中で、「高知県梛原町」・「自然への畏敬」・「ものを大切にすること」・「海から臨み山を背負う神戸のランドスケープを活かす」・「自活する街」といった様々なキーワードが飛び出しました。隈研吾さんに久利理事長の想いがどう受け止められるのか、またその想いをこれからの街づくりにどのように反映していくのか、大きな宿題が出されたと感じています。2023年度の「久利さんに訊く」は、2月に「ガラスミュージアム」をテーマに開催したものと合わせて近々取りまとめ、組合員の皆さんと共有します。



★新店舗紹介 ファミリーマートさん、オープン！

2丁目に初めてのコンビニエンスストアとなるファミリーマートさんが出店されました。オープンに際して、皆様へのご挨拶メッセージを頂いておりますのでご紹介致します。

「この度、2024年4月17日に開店いたしました。『あなたと、コンビに、ファミリーマート』の基本理念のもと、家族のようにつながり、お客様にとって地域の家族のような存在、皆様の生活インフラとして貢献できるよう運営してまいります。お弁当、おにぎり、サンドイッチ、スイーツ、飲料など、幅広い商品ラインナップ。ATMや宅配便サービス、公共料金の支払いなど、便利なサービスを提供しており、

日常生活に密着したサポートを行っています。併せてお得なスマホアプリ『ファミペイ』も是非ご利用

下さい。ご登録頂ければ商品引換券、割引券の配布や、大人気ファミマカフェのコーヒー回数券の購入、dポイント、楽天ポイント、Tポイントなどのポイントカードを連携して、ポイントを加算。また公共料金や各種料金の支払いにも利用できます。アプリは全国ファミリーマートでお使い頂けます。皆様のご来店を心よりお待ちしております。



※ファミリーマートセンタープラザ西店：営業時間 24時間 年中無休

TEL：078-958-7189

メッセージからも本当に便利な印象が伝わってきますし、何よりファミリーマートさんは24時間営業ですので街の灯りとしても、或いは防犯の意味でも大きな存在になるのは間違いありません。皆でファミマへGO！

★編集後記

国土交通省が4月1日付けで2024年度予算の公共事業費の配分を発表しました。それに関連する三宮再整備では歩行者用デッキの整備や、神戸新交通ポートライナー三宮駅のホーム拡張に伴う駅舎の補強工事などに約60億円が補助されます。再開発ビル内に計画する中距離バスターミナルには28億円を投じ、調査設計や、民間のノウハウや資金を活用する「PFI」(Private Finance Initiative)が進められる予定です。この手法は事業全体のリスク管理の効率化や事業コストの削減を目的としたものですが、公共工事とは言え、行政だけが知恵を絞るのではなく、民間の優れた知識と経験も活用して行くことがこれからの事業の成功には不可欠です。これは三宮センター街付近の再開発でも共通する考え方で、企業の規模には関係なく積極的に優れた考えを取り込もうとしています。前進あるのみですね！

美しい街 共に歩む ビルメンテナンス

つるかめ管財株式会社 078-371-3589

